

## 第73回 県連小研究協議会 分科会趣旨

●印：全国大会（秋田大会）兼 東北連小も担当

【領 域】 分 科 会	研究課題	趣 旨	提言地区
1	【学校経営】 評価・改善 学校評価・人事評価を生かした学校経営の推進	<p>教育の質の向上を目指すためには、継続的にPDCAサイクルを進め、成果を点検し、改善を図ることが必要である。また、評価者として、教職員の意欲の増進と能力の向上につながる人事評価を行うことも必要である。</p> <p>本分科会では、これからの時代の学校づくり・人づくりに生かす学校評価や人事評価の効果的な活用のための校長の役割を明らかにする。</p>	●田 川
2	【教育課程】 知性・創造性 知性・創造性を育む教育課程の推進	<p>これからの変化の激しい社会を担う子どもたちには、知識・技能の習得とともに、柔軟な思考力や他者と協力して課題解決を図る豊かな創造性などを身に付けさせることが重要である。</p> <p>本分科会では、そうしたしなやかな知性と創造性を育むための教育課程編成・実施の工夫と校長の役割を明らかにする。</p>	最 上
3	【指導・育成】 研究・研修 学校の教育力を高める研究・研修の推進	<p>学校の教育力を高めるためには、教職員一人一人の担任力（実践的指導力）の向上を図るとともに、課題解決に向けて機能する教職員集団を育成することが大切である。</p> <p>本分科会では、担任力を高め、課題解決に向けて機能する教職員集団を育成するための校内研究・研修体制の構築と校長の果たすべき役割を明らかにする。</p>	東村山
4	【危機管理】 学校安全 命を守る安全教育・防災教育の推進	<p>学校には、さまざまな災害、事件、事故に対して、生涯にわたって自らの安全を確保することができる基礎的な素養の育成や進んで安全・安心な社会づくりに貢献できる資質・能力の育成が求められている。</p> <p>本分科会では、こうした視点から、子どもたちが危険の予知・回避や主体的に判断し行動できる能力を身に付けるための、安全教育・防災教育の推進と校長の果たすべき役割を明らかにする。</p>	●飽 海
5	【教育課題】 連携・接続 家庭・地域との連携と異校種間の接続の推進	<p>社会の変化に伴い、子どもたちを取り巻く課題は複雑化している。それらを解決し、子どもたちの成長を促すためには、地域・家庭・学校の連携や、異校種間における学びの連続性を重視することが必要である。</p> <p>本分科会では、地域を愛する子どもを育て、地域と学校が共生する「地域活動」を柱に、連携を推進する上での校長の役割を明らかにする。</p>	西置賜